

令和2年2月宮崎県定例県議会

# 人口減少・地域活性化対策特別委員会会議録

令和2年3月11日

場 所 第4委員会室

令和2年3月11日（水曜日）

---

午前9時59分開会

---

会議に付した案件

○協議事項

1. 委員会報告書について
  2. 委員長報告（案）について
  3. その他
- 

出席委員（11人）

委員	長	武田	浩一
副委員	長	佐藤	雅洋
委員		井本	英雄
委員		中野	一則
委員		濱	砂守
委員		日高	博之
委員		安田	厚生
委員		太田	清海
委員		前屋敷	恵美
委員		井上	紀代子
委員		有岡	浩一
委員		日高	利夫

欠席委員（なし）

委員外議員（なし）

---

事務局職員出席者

政策調査課主査	持永	展孝
議事課主査	井尻	隆太

---

○武田委員長 それでは、ただいまから人口減少・地域活性化対策特別委員会を開会いたします。

本日の協議に入ります前に、皆様に御協力をお願いいたします。御承知のとおり、本日で東

日本大震災発生から9年を迎えました。そこで、当委員会といたしまして、この震災で亡くなられた多くの方々の御冥福を祈り、ただいまから黙祷を捧げたいと存じます。皆様の御起立をお願いいたします。それでは、黙祷。

〔起立、黙祷〕

○武田委員長 黙祷を終わります。御着席ください。

本日の委員会の日程についてであります。お手元に配付の日程案をごらんください。

本日は、委員会報告書と委員長報告案について御協議いただきたいと思いますが、このように取り進めてよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○武田委員長 それでは、そのように決定いたします。さっそく、協議に入らせていただきます。

まず、協議事項（1）の委員会報告書についてです。委員会報告書につきましては、既に皆様の御了解をいただいているところでありますが、3月13日の定例会最終日に、議場にて3つの特別委員会報告書を合冊して配付させていただきますので、御了承いただきたいと思っております。

次に、同じく、定例会最終日の本会議で行います委員長報告案についてであります。委員会報告書を要約した上で、作成したものをお配りしております。御意見がございましたら、お願いいたします。（発言する者あり）暫時休憩いたします。

午前10時3分休憩

---

午前10時4分再開

○武田委員長 委員会を再開いたします。

それでは、御意見もないようですので、案のとおり報告を行うこととしてよろしいでしょう

か。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○武田委員長 それでは、そのように決定いたします。最後になりますが、協議事項（3）のその他で、委員の皆様から何かございませんでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○武田委員長 それでは、ないようですので、これで当委員会の全ての議事を終了したいと思いますのですが、閉会にあたりまして、正副から、一言御挨拶を申し上げます。まず、佐藤副委員長にお願いしたいと思います。

○佐藤副委員長 新人の議員で副委員長を仰せつかり大役でありました。武田委員長が立派に務めていただきましたので、副委員長として特別に私が何かした、ということはございませんけれども、大変勉強になりました。

私も西臼杵の選出であります。人口減少の一番進んでいる地域でありますので、皆さんとともに学んだことをしっかり地域に生かせるように、今後やっていきたいと思っております。1年間お世話になりました。ありがとうございました。

（拍手）

○武田委員長 続きまして、私から一言御挨拶申し上げます。今回初めて委員長をさせていただきました、本当に勉強になりました。

拙い進行でしたが、委員の皆様のお協力のもと、何とか1年間務めることができました、ありがとうございました。

人口減少・地域活性化対策は、本当に宮崎県の根幹と申しますか、私たちが各地域に戻りましても、今回の調査だけで終わるのではなく、今回調査したことをベースにずっと続けていくことだなと思っておりました。

本当に1年間ありがとうございました。また、

両書記に素晴らしい段取りをしていただきましたことに感謝申し上げます。どうもありがとうございました。（拍手）

それでは、以上をもちまして、人口減少・地域活性化対策特別委員会を終了します。委員の皆様におかれましては、1年間、大変お疲れ様でした。ありがとうございました。

午前10時6分閉会

署 名

人口減少・地域活性化対策特別委員会委員長 武 田 浩 一